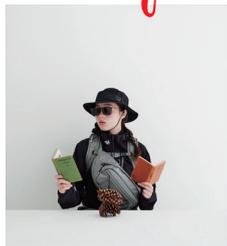




CONTENTS
Vol.49

MODE OPTIQUE



Cover Eyewear
DITA - Lancier

Cover Design
Base

Cover Photo
Yabuzaki Dai

©WORLD PHOTO PRESS
(禁・無断転載)
令和2年1月20日発行

●今号で掲載している眼鏡フレーム・サングラスに関する問い合わせは、127ページの【メーカー&ショップ問い合わせ先リスト】をご覧ください。
●掲載されている商品の価格は、2019年11月現在の調べによるものです。また基本的に消費税(10%)を含んだ税込み価格の表示です。

- 5 気になる眼鏡情報 LOVE GLASSES
- 15 theo漫画 by PHILIP PAQUET & 新作アイウェア
- 22 来日デザイナーによる My Favorite Japan
- 26 リュネット・ジュラ30周年!

28 **特集** スポーツ眼鏡

- 34 スポーツ眼鏡の正しい買い方を知る
- 35 スポーツ別眼鏡の選び方
- 36 アスリートの眼鏡
- 38 スポーツ眼鏡ブランドカタログ

- 44 眼鏡で変身 byグローブスペックス

49 **特集** Silmo 2019

- 50 YOUは何しにSilmoへ?
- 52 新ブランド紹介
- 56 Silmo d'Or AWARD2019
- 59 TARIANデザイナー、タリアン氏インタビュー
- 60 シルモモデル受賞モデルが決まるまで
FACTORY900デザイナー青山嘉道氏に聞くシルモモデル
- 62 カザール デザイナー、カリ・ツァローニ氏の想いとは
- 64 LUCAS de STAËL/undstrialデザイナー、ルーカス氏インタビュー
- 66 パリのおみやげ
- 68 NEW FRAMES
- 72 テオがテオである理由
- 74 リンドバーグなら必ず欲しいものが見つかる
- 76 Silmo番外編 やっぱリシルモはおもしろい!
- 78 3カ国のオプティシャンに聞いたSilmoの楽しみ

87 日本のアイウェア展示会2019

- 87 iOFT
- 100 SITE
- 107 Light Box EYEWEAR COLLECTION

- 116 マレーシアの眼鏡事情
- 121 JUST WEAR IT !

- 126 バックナンバー
- 127 問い合わせリスト

特集 スポーツ眼鏡

気が付けば、東京五輪はもうすぐそこ。アスリートたちの活躍に感化され、スポーツを始めるという人も増えるだろう。そこで、本誌ではその盛り上がり先んじてスポーツアイウェアを特集。スタイルだけではなく、パフォーマンスを高めるギアとしてのアイウェア選びの極意とは？

Photo/森本美絵 Morimoto Mie Styling/田中美和子 Tanaka Miwako
Hair & Make-up/茅野裕己 Chinone Hiromi Model/モトセラ世理奈 Motola Serena
Text/伊藤美玲 Ito Mirei モード・オブティーク編集部 MODE OPTIQUE

ジョギングに自転車、登山など……。以前に比べ、多くの人が日常的にスポーツを楽しむようになった昨今。スポーツギアにこだわる人も増えているが、ではスポーツ眼鏡についてはどうだろう。下記に興味深い調査結果がある。アンケート対象者のうち90%近くがスポーツ眼鏡を持っておらず、またスポーツ眼鏡に掛けられる予算は1万円以下と答えた人が圧倒的多数を占めているのだ。紫外線への意識の低さもあるのだろう。しかし、アスリートは知っている。スポーツ眼鏡が、パフォーマンスの向上に寄与することを。そして、目の疲労を各段に軽減できるということを。そう、スポーツ眼鏡は心強い武器となってくれるのだ。その威力を発揮するためには、使用目的や環境、そして使用する人の見え方に合ったフレーム、レンズ選びが不可欠。自分に相応しい一本を見つけるためにも、ぜひ本特集を参考にしてほしい。

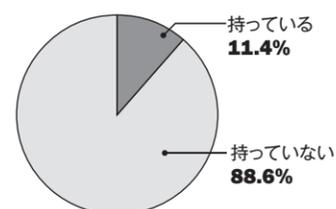


スキー

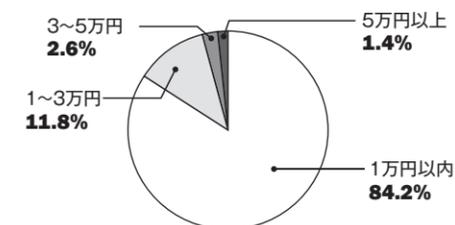
雪面での反射もあるので紫外線から目を守るためと雪や風を防ぐためにサングラスやゴーグルを掛けよう。
視力が悪い場合は、度付きのサングラスやレンズをゴーグルにセットできるようなアイテムも便利だ。

ゴーグル価格1万6500円/POC®フルマックス カスタマーサービス☎0120-724-764、CLIPOPTIC.のこの眼鏡は、レンズ部分を取り外し付属の部品をつけて眼鏡をゴーグルにセットすることができる。手に持った眼鏡CLIPOPTIC.「No1 Col.blue」価格2万3100円®オードビー、ダウンジャケット価格9万3500円、ダウンベスト価格4万4000円、キャップ価格1万3200円/以上すべてBOGEN®SKI SHOP BOGEN☎03-6303-2623、モックネック価格6930円/MXP®ゴールドウイン カスタマーサービスセンター☎0120-307-560、グローブ価格1万6500円/HESTRA®フルマックス カスタマーサービス☎0120-724-764

スポーツ眼鏡を持っていますか？



スポーツ眼鏡にどのくらいお金をかけられる？



スポーツ眼鏡と一緒に検索されたキーワードの傾向としては、取り扱い店舗やブランドを探したり、こども用に特化したもの、曇らない、度付きなどの特徴、スポーツ別に探すなどが見て取れたがいずれも少数だった。

協力:[dメニュー]、[gooランキング]
月間2000万を超えるユーザが利用するNTTドコモ[dメニュー検索]のログとgooランキングのアンケート調査から分析。
dメニュー(<https://smt.docomo.ne.jp/>)
gooランキング(<https://ranking.goo.ne.jp/>)

「JAPAN LIMITED Cerakote Series 5B/
アーマブラック (EE9006-102)」
米軍軍用規格ミルスベックをクリアした耐衝撃性レンズを採用。
価格 2万7500円



ESS 米軍も採用する世界最強のアイプロテクトギア

イーエスエス

過酷な状況での任務にあたる軍隊や特殊部隊らが絶対的な信頼を寄せるブランド。米国の工業・軍事の耐衝撃規格アストをクリアしており、ポリカーボネイト素材にコーティングを施したバリステイクレンズは、弾丸も貫通させないほど。加えて光学性能にも優れた、超耐久性を有するセラコートでコーティングされた、日本限定シリーズ。アイプロテクションとしてこれ以上ない相棒となるはずだ。

「JAPAN LIMITED Cerakote Series CDI/
チタニウム (740-1102)」
素早いレンズ交換が可能な、ミディアムフィットのサングラス。
価格 2万9700円

©ノーベルアームズ

RUDY PROJECT 使用環境や好みに合わせて自分だけの1本に

ルディプロジェクト

「PROPULSE」
ランニング用に開発されたモデル。自然なフィット感で、快適な掛け心地が得られる。
価格 1万8700円



「FOTONYK」
落車やそのほかの衝撃から顔を守る、ポリマー製のバンパーをレンズ下部に搭載。
価格 1万9250円

「DEFFENDER」
ベンチレーションを備えた視野の広い1枚レンズを採用。テンプルはヘルメットとの相性も良好だ。価格 2万8600円

1985年にイタリアで創設されたスポーツサングラスブランド。あらゆるスポーツシーンで想定してデザインされ、レンズ交換システムもカラー、機能ともに種類を豊富に揃え、天候や環境に合わせて付け替えることができる。ノーズパッドもテンプルも工具なしで調整しやすく、ベンチレーション機能も搭載。テンプルなどのカスタムパーツも展開し、機能だけでなくデザインまで自分好みに仕上げられるのも同ブランドの大きな魅力だ。

39 MODE OPTIQUE ©ルディプロジェクトジャパン

1975年にデビューしたスポーツアイウェアのリーディングブランド。「あらゆる状況下においてどのように眼を守るか？」を第一に考え技術開発を行ない、ほかにはない究極のテクノロジーとデザインを数々生み出してきた。その快適な掛け心地と優れた耐久性、デザイン性の高さにより、あらゆるジャンルのトップアスリートに愛用されている。また、本格スポーツアイウェアに加え、日常使いできるライフスタイルコレクションも幅広く展開し高い人気を得ている。

OAKLEY あらゆるジャンルのトップアスリートが愛用

オークリー

「CLIFDEN Col.MATTE BLACK/
PRIZM SNOW TORCH」

山岳用に開発。取り外し可能なブリッジロッカーとサイドシールドが、光の映り込みを防ぐ。
価格 2万9700円



「TORQUE WRENCH Col.SATIN LIGHT STEEL」
価格 3万8000円



「DEADBOLT Col.STAIN BLACK/
PRIZM ROSE GOLD POLARIZED」価格 5万2800円



「CROSS LINK Col.Polished Grey Smoke/
Sky Blue」
自分で脱着可能なステム（テンプル）が別売りで用意されており、シーンに合わせて付け替えられる。
価格 1万7600円（本体）、6820円（別売りのステム）

©ルックスオティカジャパン（オークリー）

「Dorio F-1662」

チタンよりも比重の軽いアルミ合金素材を使った軽量モデル。精悍なフォルムも魅力。
価格 2万6400円



「Vanq X F-1764」
しなやかな掛け心地と安定感のある重量バランスが人気の定番をリモデルし、強度と弾性をアップ。価格 2万9700円

釣りやアウトドアを中心に「ジール」という名で、数々の専門家から支持を集めてきた偏光グラス専門ブランド。軽さや掛け心地、歪みがない高品質な偏光レンズのクリアな視界も評価が高い。特筆すべきは、日本国内で開発され、日本人の骨格に合わせて設計されている点。そのためフィット感は抜群だ。また、フィッシング中でも掛け外ししやすいストレートテンプルなど、随所にトッププロの意見が反映された機能性の高いデザインも人気の秘訣だ。

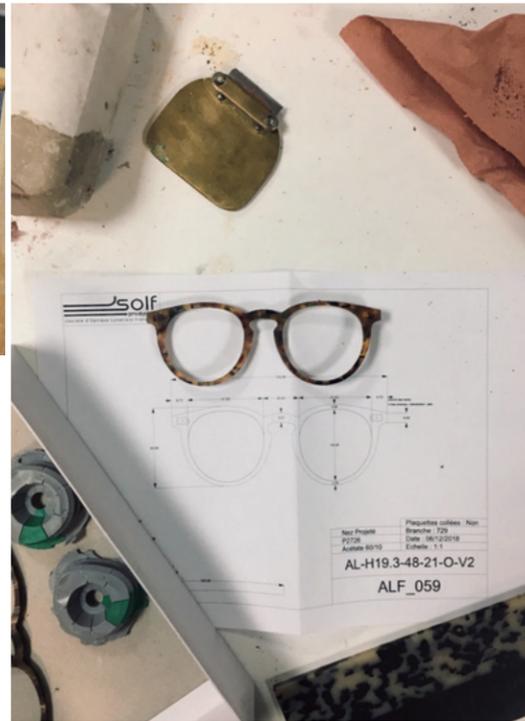
Zeque 日本人のためのフィッシングアイウェア

ゼクー

「STELTH F-1807」
フェイスラインに沿う6カーブ。天地幅広めのピクシェイプで遮光性と広い視界を確保。
価格 2万6400円

Photo/熊谷義久 Kumagai Yoshihisa Text/伊藤美玲 Ito Mirei

©グレンフィールド 38



フランス

alf アルフ
<https://lunettes-alf.com>



Alexis Bouchara (弟) Germain Bouchara (兄)

ブランド名「alf」はフランス語の「Atelier de Lunetterie français」（フランス眼鏡工房）の略語である。2018年にパリのブシャラ兄弟によってスタート。兄の Germain 氏は主にマーケティングを担当する。元スワロフスキーフランスのジェネラルマネージャーとしての経験をもつ。弟の Alexis 氏はクリエイションをメインで担当し、眼鏡学校でトレーニングを受けたオプティシャンだ。20年代のフランスの眼鏡にインスパイアされ、「美しい眼鏡」をコンセプトにクラシックを軸としたタイムレスでシンプルで高品質な眼鏡を生み出す。アイコンでもある左テンプレート（Dの赤い糸はMADE in FRANCEの証として、職人の手によって一つひとつ結ばれている。日本製のアセテートを使用したプラスチックフレームのみの展開で、サングラスには偏光レンズを使用。全フレームに革の眼鏡ケースとグラスコードをセットにするなど彼らのこだわりが随所にみられる。

「苦節3年。1000回はテストしました。今までのプロダクトは自分でプロトタイプを作成できますが眼鏡はパーツがとても小さいのでプロトは外注に。パソコン上で見て完璧だと思ったら、プロトだと「うまくいかないことも何回もありました。やっとデザイン事務所からこうして展示会の場でみなさんにお披露目できて嬉しいです」と初めて眼鏡をデザインした Harrit 氏と Sørensen 氏は語る。アセテート、ステンレス、カーボン&ウッドの3シリーズ各4型4色展開。テンプレートが3段階（135cm、140cm、145cm）に、長さ調整が容易にできるように設計されているため、掛け心地も見た目も配慮されている。



NEW BRAND

in Silmo

シルモで見つけたニューカマー

シルモでは、デビュー間もない新ブランドを発見できるのも楽しみのひとつ。数ある新ブランドのなかから、注目の4ブランドをご紹介します！

Photo&Text / 藤 裕美 Toh Hiromi



デンマーク



VÆRK Copenhagen

<https://www.vaerkcopenhagen.com>

デンマークブランド「VÆRK」の新しいブランドである「VÆRK Copenhagen」はデンマーク語で「作品」という意味をもつ。メインデザイナーであるアネット氏と同国で有名なプロダクトデザイナー デニオ「Harrit Sørensen」とのコラボレーションだ。オリジナルのヒンジは、シンプルで機能的であり、ラウンド形状が特徴。ブランドアイコンにもなっている。「苦節3年。1000回はテストしました。今までのプロダクトは自分でプロトタイプを作成できますが眼鏡はパーツがとても小さいのでプロトは外注に。パソコン上で見て完璧だと思ったら、プロトだと「うまくいかないことも何回もありました。やっとデザイン事務所からこうして展示会の場でみなさんにお披露目できて嬉しいです」と初めて眼鏡をデザインした Harrit 氏と Sørensen 氏は語る。アセテート、ステンレス、カーボン&ウッドの3シリーズ各4型4色展開。テンプレートが3段階（135cm、140cm、145cm）に、長さ調整が容易にできるように設計されているため、掛け心地も見た目も配慮されている。



「no.104 Col.01」



「no.203 Col.01」



designer
Annette Saust Estø

designer
Thomas Harrit

designer
Nicolai Sørensen





審査員特別賞受賞
JAQUES-MARIE MAGE [LOEWY]

スポーツ部門受賞
SAFILO [ATTACKMAGMTB - SMITH]

メガネフレームデザイン部門受賞
TARIAN [GRAPHIC]

ビジョン(レンズ)部門受賞
NOVACEL [VARIOVID VOLTERRA]

メガネフレームトレンド部門受賞
MARNI [ME2632 - MARCHON]

特別賞 目の健康(レンズ)部門受賞
ABEYE [Lexilens]

フレームイノベーション部門受賞
FREISICHT [AVANTGARDE]

特別賞 プルミエールクラス受賞
LIGHTBIRD [PLANET]

子供用部門受賞
OPAL [Tartine & Chocolat TC AA353] AA353]

眼鏡光学機器部門受賞
BBGR [LUMIZ™100]

サングラストrend部門受賞
SONIA RYKIEL [ENDLESS SUMMER - L'AMY]

サングラスデザイン部門受賞
CAROLINE ABRAM [DIVINE]

Silmo d'Or AWARD 2019

ブースは統一感を大切にしている



カルテル
フィリップ・スタルクデザイン
「マスターズチェア」

ハーマンミラー
チャールズ&レイ・イームズデザイン
「ソフトパッドチェア」

ハーマンミラー
チャールズ&レイ・イームズデザイン
「イームズシェルアームチェア」

展示会では来場者に本物の素晴らしさを感じてもらうため、有名なデザインチェアを使用。



「911 Col.1」
価格5万2800円

「4267 Col.2」
価格5万9400円

ミュンヘン近代美術館ピナコテーク・デア・モデルンで展示会



敷地内にある「フトゥロ」で展示会が開催中。2020年1月12日まで。
PINAKOTHEK DER MODERNE

<https://www.pinakothek-der-moderne.de>



カザール
ジェネラル マネージャー
ビアータ・オーバーシュタイナー氏
インタビュー

デザイナー、カリ・ツァローニ氏の想いを貫く...

1970年代に発売されて以来、カルチャーにも多大な影響を与えたドイツブランド「カザール」。異才カリ・ツァローニ氏がこの世を去った今もカザールがカザールであり続けられる理由とは？

Text / 藤 裕美 Toh Hiromi



Beate Obersteiner

ミュンヘンの眼鏡店のウインドウがカザールで溢れている。ヨーロッパ最大、近代美術館ピナコテーク・デア・モデルンの敷地内にあるUFO型の建物「フトウロ」で、2019年7月12日から1月12日までカザールの展示が開催される。「世界で初めて眼鏡ブランドが美術館に収蔵された。私たちはそれを誇りに思う」そう語るのには現シネラルマネージャーのビアータ・オーバーシュタイナー氏だ。1975年にギャンター・ベチカ氏とデザイナー



ーのカリ・ツァローニ氏によつて設立。ブランド名はデザイナーの名前Carri Zalloniに由来している。その後80年代NYヒップホップカルチャーに絶大な人気を博し一躍有名になる。80年代に発表されたサンクグラスは今でもコレクターが多く高値で取引されるほどだ。

インらしさに細心の注意を払い、彼のリスペクトと彼の存在を忘れないために過去のモデルをリメイクしたヘリテイジコレクションを年に4〜5本発表している。彼はいつも人とは違う見方をし、新しく生み出すことを楽しんでいく。

もともと法律を学んだビアータ氏は前社長に誘われ1989年入社。過去30年カザールの歴史を体感しツァローニ氏ともたくさん時間を共有している。「サッカーが大好きだった



designer Carri Zalloni

ツァローニ氏。22人でひとつのボールとふたつのゴールはつまらない。それより3つのボールに4つのゴールにした方がもっと面白くなるはずだと言っていたこともある。何に対してもクリエイティブな人だったわ。デザインにしても彼はたくさんアイディアを生み出している。プロトタイプを作る職人はいつも彼のデザイン画を見てこんな眼鏡は作れないと頭を抱えていたほど。アトリエには未だ実現不可能なデザイン画がたくさん残っているわ」

カザールはいつの時代もカザール

ゴールドでゴージャス、大きなレンズシャイブのサンクグラス。ジュエリーのような女性向けのフレーム。いつの時代も彼から引き継いだカザールらしいアイデンティティを世界中のお客が求めている。変わる必要も変える必要もない。唯一無二の存在これからも多くの人々に愛され続けるフレームを生み出していきましょう。



マレーシアの眼鏡事情

MALAYSIA

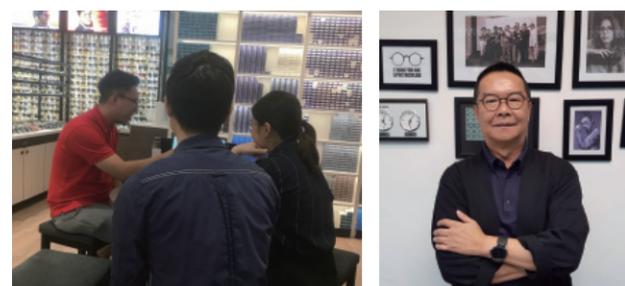
セレブを招いてのパーティーや眼鏡店向けのブランド講習会など、ここ数年、SNSで発信されているマレーシアの眼鏡事情が非常に興味深い。現地取材して見えてきたものは！
Photo & Text / 藤谷孝一 Ton Hiromi

- マレーシアには眼鏡店で働く職業が大きく分けて3種類ある。
1. 眼鏡店員（一般的な販売業務を行なう。資格は必要なし）
 2. オプティシャン（眼鏡用視力検査やフィッティング、レンズ加工接客を行なう。資格あり。2年間の終業後取得）
 3. オプトメトリスト（目の検査を通じ一般的な病気の早期発見や早期治療、さらにコンタクトや眼鏡用の視力検査、レンズ加工、フィッティングなど一般的な接客業務を行なうスペシャリスト。マレーシア国民大学ヘルシーサイエンス学部で4年間修業後取得）

オプティシャンでも開業と眼鏡の視力検査は行なえるため、オプティシャンがいる店とオプトメトリストがいる店で、受けられる検査レベルが大きく異なるのが特徴だ。

「昔はロゴが大きく入ったファッションブランドが人気でした。そう語るには、1983年から眼鏡の代理店業務に携わるEyewear Creations Groupの社長ギルバート氏。iDentioの盛大なイベントや眼鏡店向けの講習会など積極的に新しいことを仕掛け、業界を牽革させている。医療器具としての眼鏡とファッションとしての眼鏡。各眼鏡店の独自の技術や意識の高さを感じたマレーシアの眼鏡事情。今後の展開も目が離せない。

代理店 Eyewear Creations Group
Gilbert Tan





「NEW MARBLE-30 Col.TY-94」 価格 3万8500円
(12月下旬発売予定)

TAKANORI YUGE

タカノリ ユゲ

オーバルとスクエアを融合したような「CEYLON」は、一本一本遊び心のあるハンドペイントを施した1点ものの限定品。定番のバイカラーデザインに新たな模様を加えている。人気の「MARBLE」シリーズの最新作は、従来タイプよりすっきりした二重リム。ベースの形がオーバルなので、シンプルに掛けやすい。
◎東京オブチカル ショールームショップ



「CEYLON Col.TY-30 OGカラー」 価格 3万6300円



「U-109 Col.03」 価格 4万2900円

YUICHI TOYAMA.

ユウイチ トヤマ

正面から見るとベージュ、フロントの裏側にピンクを配した「U-108」は、光と陰の二面性を表現した「Reflection」ラインの1本。台形型のリム線で輪郭を強調しつつ、背後から見られることも意識したデザインとなっている。ブリッジ位置が高く、クラシカルで知的な「U-109」は、19~20世紀初頭の鼻眼鏡からインスパイアされた興味深いフレームだ。◎アトリエサンク



「U-108 Col.05」 価格 4万1800円

JUST WEAR IT!

国内外の定番ブランドから気になる気鋭ブランド、異色ジャンルのコラボフレームまで、令和元年に生まれた新作アイウェアを一挙に紹介する「JUST WEAR IT!」。細分化されていくデザイン傾向や、ブランドそれぞれの価値観を楽しみたい。

Photo/青木健格 Aoki Takenori (WPP) Text/小堀真子 Kobori Mako



「S-162T Col.1」 価格 4万7300円

999.9

フォーナインズ

独自のレイヤードブリッジ構造を採用したメタルサーマント「S-162T」は、負荷を解消する機能部をブリッジ周辺に集約。理想的なフレームバランスを実現した。プラスチックフロントと智元のメタルパーツが見事に調和した「NPM-90」も、今までにない感覚のコンビフレーム。いずれもフォーナインズの新たなスタイルを感じさせる意欲作だ。◎フォーナインズ



「NPM-90 Col.9001」 価格 4万7300円

One/Three Compound Frame ワンスリー コンパウンド フレーム

「極上の掛け心地を日常に」をテーマにした、フィッティングの妙が味わえる2シリーズのメタルテンブル。純チタンとβチタンを組み合わせたハードタイプの「cfa」シリーズは、しっかりとしたホールド感の中に弾力性も感じられる掛け心地。対する「cfb」シリーズは、肌当たりは柔らかくも耳周りをしっかりと掴むフィッティングが可能になっている。◎デュアル



「cfa-06 Col.21b」 価格 3万5200円



「cfb-06 Col.60k」 価格 3万7400円

MASUNAGA since 1905 マサナガ シンス 1905

GMSから新登場したのは、アセテートの質感が美しいクラシックフレーム。スクエアなウエリントン型の「GMS-829」は、フロントの厚みやライン強弱などが細かく計算された絶妙なフォルム。インナーリムにクリアでカラフルなアセテートを用いた「GMS-396BTS」は、ミニマルなフォルムと肌色がばっと華やぐカラーリングに惹きつけられる。◎MASUNAGA 1905



「MASUNAGA GMS-396BTS Col.245」 価格 3万9600円



「MASUNAGA GMS-829 Col.13」 価格 4万700円

Published by
WORLD PHOTO PRESS
Publisher of Mono magazine,
World Wristwatch, Figure Oh,
Mode Optique, and World Mook series.

Head Office Location
3-39-2 Nakano, Nakano-ku,
Tokyo 164-8551 JAPAN

Editorial Department
Tel: 03 (5385) 5666
Fax: 03 (5385) 5617

Sales Department
Tel: 03 (5385) 5701
Fax: 03 (5385) 5703

Publisher
Kesaharu Imai

Editor
Kaoruko Matsuzaki
Motoi Nakayama

Staff Photographer
Tomoaki Tsuruda
Takenori Aoki

Designer
BASE

Advertising Director
Kazuo Tsuboi

Production Director
Shunsuke Ogawa

Circulation Manager
Hiroshi Sasagawa

DTP
BASE
Nagi

Print
Dai Nippon Printing Co., Ltd

Correspondent Washington, D.C. Bureau
(Pictorial Press International)
Mikako Burks

ワールドフォトプレス ホームページ
<http://www.monomagazine.com>

WORLD M O O K

ワールド・ムック1214

MODE OPTIQUE

モード・オプティーク
Vol.49

令和2年1月20日発行

発行人 ● 今井今朝春
編集人 ● 松崎 薫子
発行所 ● 株式会社ワールドフォトプレス

〒164-8551 東京都中野区中野3-39-2
編集部 ● TEL 03 (5385) 5666 FAX 03 (5385) 5617
広告営業部 ● 03 (5385) 1350 03 (5385) 1348
販売部 ● 03 (5385) 5701 03 (5385) 5703
印刷所 ● 大日本印刷株式会社
© WPP 2020 (禁・無断転載)

● 造本には充分注意しておりますが、万一、落丁・乱本などの不良品がありましたら小社[販売部]宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。
● 本誌掲載記事の無断転載、複製、転写を禁じます。*本文中の価格は消費税(10%)込みの総額表示です。*本誌に掲載されている商品、価格、問い合わせ先は2019年11月現在の調べによるものです。

